

発売以来累計 80 万本を販売した注入型^{※1}マイクロニードル美容液が進化
ヒアルロン酸^{※2}を従来品の 2 倍配合した
「CONC リンクル インジェクション Gen2」発売

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、代表取締役社長：出雲充）は、発売以来『CONC（コンク）』を代表する製品として支持されてきた注入型^{※1}マイクロニードル美容液「CONC リンクル インジェクション」を、成分設計と使用感をさらに強化した第二世代モデル「CONC リンクル インジェクション Gen2」としてリニューアル発売いたします。発売以来、ブランドを牽引してきた主力商品の進化版として、さらなる顧客満足度の向上を目指します。

「CONC リンクル インジェクション Gen2」は、9 月 1 日（火）より公式通販サイトであるユーグレナ・オンラインショップ（<https://online.euglena.jp>）にて販売予定です。



■第二世代（Gen2）の開発背景

近年、美容医療への関心が高まる一方、自宅で手軽に取り入れられる高機能スキンケアへのニーズも拡大しています。

「CONC リンクル インジェクション」は、2023 年の発売以来“自宅で手軽にヒアルロン酸注入^{※1}”という新たなスキンケア体験を提案し、累計 80 万本以上を販売するなど、多くのお客様から支持を獲得してきました。今回の「CONC リンクル インジェクション Gen2」は、初代の実績とお客様の声をもとに処方設計を進化させ、3 種のヒアルロン酸^{※2}を従来品比 2 倍に増量したほか、Ⅲ型コラーゲン^{※3}やナノリポソーム化セラメント^{※4}を新たに配合し、うるおいとハリ感の持続性をさらに高めました。



■商品特徴

「CONC リンクル インジェクション Gen2」は、年齢とともに気になる目元や口元、額、ほうれい線まわりの乾燥による小じわの目立ち※5 やハリ不足に着目した、部分用の注入型※1 マイクロニードル美容液です。

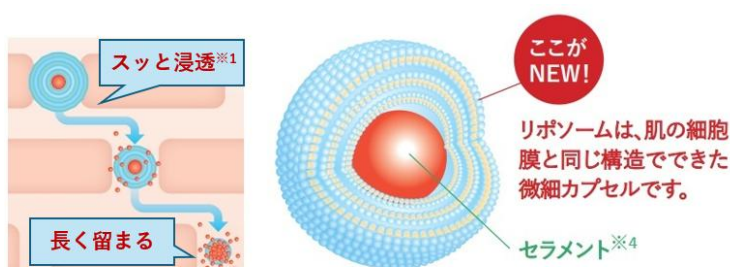
① 第二世代で進化した「ヒアルロン酸※2×コラーゲン※3」のダブル注入※1

「CONC リンクル インジェクション Gen2」の最大の進化ポイントは、美容液の処方強化です。

3種のヒアルロン酸※2を従来品比2倍に増量するとともに、新たにIII型コラーゲン※3を配合。うるおいに満ちたふっくらとしたハリ印象へ導きます。

② ナノリポソーム化セラメント※4を新採用

『CONC』共通成分である卵（鶏有精卵）由来の細胞培養エキス「CELLAMENT®（セラメント※4）」に加え、ナノリポソーム化セラメント※4を新たに配合。角層内への浸透と滞留性に着目し、うるおいとハリ感が長く続く設計を目指しました。



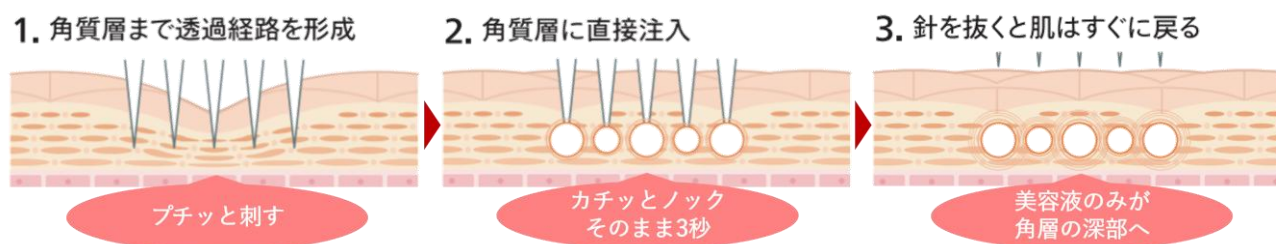
※角層内イメージ

③ 医療用マイクロニードルから着想された注入技術※1

独自のノック注入型※1 マイクロニードルを採用。美容液を角層へ届ける2種類のニードルを搭載し、塗るケアでは届きにくい部分へ集中的にアプローチします。



CONC リンクル インジェクション 先端部のマイクロニードル



マイクロニードルによる注入^{※1}イメージ

④肌本来のしなやかさとハリを与える『CONC（コンク）』ブランド共通成分も継続配合

卵由来細胞培養エキス「セラメント^{※4}」、2種のユーグレナエキス^{※6}、次世代型レチノール^{※7}を継続配合。肌本来のしなやかさとうるおい、ハリ感をサポートします。



⑤乾燥による小じわを目立たなくする効能評価試験済み

毎日のホームケアで、目元・口元・額・ほうれい線まわりなど、年齢サインが気になる部分へ集中的にアプローチします。

■商品概要

商品名：CONC リンクル インジェクション <目元・口元・額・頬部分用美容液>

価格：6,596 円（税込）

容量：2.5mL

使用目安：約 1 カ月分（1 日 15 ノック使用想定）

販売サイト：<https://online.euglena.jp/shop/pages/conc.aspx>



■こんな方におすすめ

- ・目元、口元、額、ほうれい線まわりの乾燥による小じわの目立ち^{※5}が気になる方
- ・年齢とともにハリ・弾力の低下を感じる方
- ・美容施術には抵抗があるものの、自宅で本格的なスポットケアを取り入れたい方

■使用方法

1. 化粧水の後、キャップを外し、気になる部分に容器先端を肌に垂直に軽く押し当てます。
2. 容器尾部のボタンを 1～2 回ノックし、その状態を 3 秒保持して、美容液を角層に注入します。
3. 最後は肌に残った美容液を、やさしく指でなじませてください。



<一般的な使用順>

洗顔→先行美容液→化粧水→部分用美容液（リンクル インジェクション）→美容液→乳液・クリーム



■次世代エイジングケア^{※8}の化粧品ブランド『CONC（コンク）』について

『CONC（コンク）』は、2021年に誕生したナチュラル×サイエンスが生み出す価値を最大限に発揮するための次世代エイジングケア^{※8}ブランドです。2023年にはブランド初の注入^{※1}型美容液「CONC リンクルインジェクション」が登場し話題^{※9}に。その後、日々のお手入れをアップデートする機能特化型の「CONC LABO」が姉妹ブランドとして登場するなど、本質的で新しい美へのアプローチを提供いたします。

conc

<CONC の“注入^{※1}型”マイクロニードル美容液ラインナップ>

	CONC		CONC LABO		
製品名					
	リンクル インジェクション	ブライツ インジェクション	トリプルC リッチショット	PC リッチショット	ヒアロシカ リッチショット
キー成分	3種のヒアルロン酸 ^{※2} ・セラメント ^{※4} ・2種のユーグレナエキス ^{※6} ・次世代型レチノール ^{※7}	ナイアシンアミド ^{※10} ・セラメント ^{※4} ・2種のユーグレナエキス ^{※6} ・次世代型レチノール ^{※7}	3種のビタミンC ^{※11} ・ユーグレナエキス ^{※7}	3種のコラーゲン ^{※12} ・2種のペプチド ^{※13} ・ユーグレナエキス ^{※6}	3種のヒアルロン酸 ^{※14} ・CICA ^{※15} ・ユーグレナエキス ^{※5}
こんなお悩みにおすすめ	部分的なハリ・弾力の低下、乾燥小じわの目立ち ^{※5}	部分的にくすみ ^{※16} やキメみだれ、乾燥小じわの目立ち ^{※5}	特に頬の目立ち毛穴や、鼻周辺の皮脂のべたつきによるキメ乱れ	特に目元、口元、額付近のごわつきやハリなさ	乾燥によるゆらぎ感、肌あれを防ぎたい方、うるおい不足
主な販売チャネル	・ユーグレナ・オンラインショップ ・EC モール	・ユーグレナ・オンラインショップ ・EC モール	・全国のバラエティショップ ・EC モール	・全国のバラエティショップ ・EC モール	・全国のバラエティショップ ・EC モール
発売日	2023年6月	2025年7月	2025年3月	2025年3月	2025年9月
価格(税込)	5,997円	6,997円	4,378円	4,378円	4,378円

■サステナビリティを高めるための取り組み

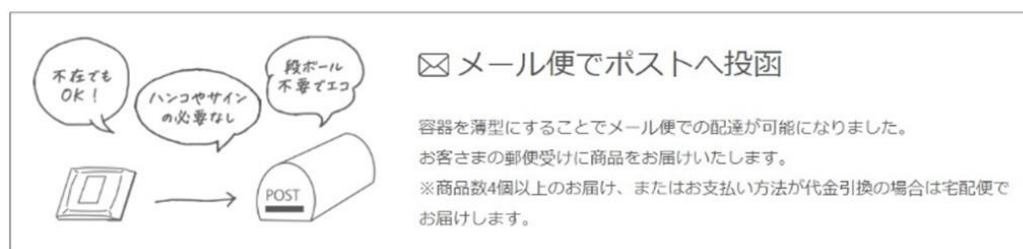
当社は、2020年にユーグレナ・フィロソフィー「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」を掲げ、持続可能な循環型社会の実現に向けて、各商品ブランドをはじめとする企業活動全体においてサステナビリティの実装を進めています。『CONC（コンク）』も以下の点でサステナビリティを追求することで、人と地球にとってサステナブルな選択肢を提供することを目指しています。

①パッケージ素材もサステナブルに

環境負荷低減に寄与するため、商品パッケージの材質にサトウキビの残渣から製造したバガス紙を採用。印刷には生分解性があり、VOC※¹⁷ 排出がほぼない植物油インキを使用しています。

②メール便での配送可能な商品サイズ

商品サイズを小型化し、メール便での配送に対応。再配送の削減にもつながり、環境負荷の低減とお客さまの受け取りやすさを両立しています。



③ユーグレナ GENKI プログラム

商品をご購入いただいた売上の一部で、バングラデシュの子どもたちに栄養豊富なユーグレナクッキーを届けます。



※1 角層まで

※2 保湿成分：ヒアルロン酸 Na、加水分解ヒアルロン酸 Na

※3 保湿成分：サクシノイルアテロコラーゲン

※4 整肌成分：ニワトリ卵胚体外膜細胞順化培養液

※5 乾燥による小じわを目立たなくする（効能評価試験済み）

※6 整肌成分：加水分解ユーグレナエキス、ユーグレナエキス

※7 整肌成分：レチノイン酸ヒドロキシビナコロン

※8 年齢に応じた美しさを支えるケア

※9 発売3カ月で年度販売目標数を達成！「CONC リンクル インジェクション」が好調（2023年12月18日）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000539.000036462.html>

※10 整肌成分

※11 製品の抗酸化：3-O-エチルアスコルビン酸、ミリチル3-グリセリルアスコルビン酸、3-グリセリルアスコルビン酸

※12 保湿成分：加水分解コラーゲン、サクシノイルアテロコラーゲン、水溶性コラーゲン

※13 整肌成分：パルミトイルトリペプチド-5、ジ酢酸ジペプチドジアミノプチロイルベンジルアミド

※14 保湿成分：ヒアルロン酸 Na、加水分解ヒアルロン酸、加水分解ヒアルロン酸亜鉛

※15 整肌成分：ツボクサエキス

※16 乾燥によるくすみ

※17 VOC：揮発性有機化合物（Volatile Organic Compounds の略）で、大気中で気体となる有機化合物（化学物質）の総称

<株式会社ユーグレナについて>

2005年に世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。「人と地球を健康にする」というパーパスのもと、事業成長が社会課題の縮小につながるという

「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」体現に向け、基本戦略として位置付けているバイオマスの5F（Food, Fine Chemical, Feed, Fertilizer, Fuel）に沿った形で、ヘルスケア事業、バイオ燃料事業、アグリ事業等を推進。2014年より、バングラデシュの子どもたちに豊富な栄養素を持つユーグレナクッキーを届ける「ユーグレナ GENKI プログラム」を継続的に実施している。

<https://euglena.jp>